

採れたて!!

わかごぼうのニュース

No.100

発行 2022年7月
八尾市パーソナルサポートセンター
大阪府八尾市本町 1-4-1-201
TEL:072-999-7900

地元観光地って意外と面白い

《前号の続き》

初夏の暑さが肌を刺す中、わかごぼうメンバーは高安山の山麓にある八尾市民俗資料館で八尾市の変遷を見終え、次の目的地へと歩くのだった。

次の目的地は中河内最大の前方後円墳【心合寺山古墳】へ。勾配がとんとん厳しくなっている道中を十分程歩き続けていると大きな堀と不自然にこんもりとした古墳が見えてきました。大きな堀をぐるっと迂回して古墳に近づいていくと、さすが中河内最大の前方後円墳なだけあって近づけば近づくほどその大きさにビックリ。心合寺山古墳は古墳自体に登れるようなので決して緩やかとは言えないスロープを進み頂上まで登ります。頂上まで登ってみると古墳よりも大阪を一望できる景色にうつりしてしまいました。



景色を一通り楽しんだ後、古墳の後円部、前方部にも登り古墳の登頂を終わらせ古墳を存分に楽しんだ後は併設されている心合寺山古墳学習館へ。学習館前のベンチで今見てきた古墳の感想を聞いていくと「古墳より景色が綺麗だった」「足が痛くてそれどころではなかった」「いい天気で良かった」などの古墳を見た事自体の感想は少なかつたです。学習館内では古墳が出来た理由や古墳が利用されていた時代背景、古墳各所の役割、古墳から出土された出土品等が様々な展示品と共に説明されていて、学習館を出てから再度メンバーに古墳の感想を聞くと、つい数百年前まで利用されていた事や現在まで残っている理由が地域の人に親しまれていて尚且つ有効に利用されている事が理由だったことを知り「ただのお墓と言う事だけでは現在まで残っていないかつただろう」と感想を漏らしていました。

参加メンバー全員が八尾市民ではありませんが「地元にあるだけに、こんな機会でもなければ来る事は無かつただろう」と話しており地元の成り立ちを知れた事を喜んでいました。



・トラブル無く楽しめた

わかごぼうは

失敗できる場所

家とは違う場所へ出かけたい。でもいきなりは不安。お話できなくても一緒に過ごしてみよう。失敗しても構いません。そこからたくさんのお話を学べるから。

ホミアウトキ

7月7日。一年に一度だけ想い人と逢う事を許された特別な日。そんな二人の物語は日本人にとっても愛されているお話の一つです。日本で七夕と言えばもう一つイベントがあります。笹に七夕飾りを飾り付け、短冊に願い事を書くことです。願い事を書く際は「～できますように」ではなく「～します」「～をする」なんて言い切る形で書く方が良いでしょう。神社でのお参りと一緒ですね。あなたはどんな願い事をしましたか？



美味しい食べ物をたくさん食べられますように。
働かなくてもたくさんのお金が入って来ますように。
それと...それと...居場所にゲーム機が欲しいです。



八尾市社会的居場所事業

わかごぼうに 来ませんか？

☆参加対象になる方

- ◇社会参加を望みながら不安を感じている方
- ◇これからの自分を考えたい
- 家族以外の人との関わりが薄い方
- ※また、その方のご家族・親族の方もご相談いただけます。(込み合う場合がございますのでご予約下さい。)

今を変えたいけど、どうしたらいいのかわからない。そんなあなたに答えるための社会的居場所です。



開催時間：毎週木曜日 14:00-16:00
開催場所：わかごぼう
八尾市南本町7-6-23
※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

お問い合わせ & 参加申込み
電話：072-992-6921
電話受付時間：9:00-17:00
(祝日除く月~金)

オンライン面談始めました。
詳しくはこちら



ウツリヤ

練習をするほど「ムウ」で得られる自信

「ここ最近のわかごぼうでは、世の中の情勢も相まってインドア系のイベントが多く開催されました。そんな中、先月から新たに参加したメンバー達がキャッチボールがしたいとイベントを提案し、他のメンバーも提案に乗ったため、今回わかごぼうでは何年ぶりのスポーツイベントを行いました。」

ただキャッチボールするだけでは面白みに欠けるので目標を決めます。目標を決めるため事前にメンバー同士で現時点の力量を計ってみると一度もボールを落とさず三十回成功していたので目標のハードルを高く設定します『チャンスは一回限り！10m離れて五十回連続キャッチボール成功させる』を目標としました。目標を達成するためメンバー達は本活動以外の日にも集まり練習に励んでいました。メンバーを観察していると二十〜三十回ぐらいま

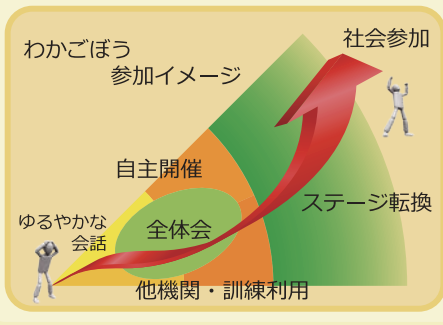
では成功することはないので安定して成功することは出来ていない様子でした。ここで居ても立っても居られなくなつたスタッフがあドバイスを伝えま

も練習してました。幾度にもおおよぶ練習を重ねる番当日。当日は絶対のスポーツ日和。入念にストレッチと肩ならしをしていざ本番!!

《次号へ続く》

八尾市社会的居場所事業 「わかごぼう」について

スモールステップを積み重ねて自己を認容し元気を回復した後、自身が望む社会参加を実現する拠点になる事業です。



道に迷ったら止まって振り返って

関西の梅雨入りが発表され、雨上がりのあとの暑さと湿気に苦しめられている今日この頃。わかごぼうでジオゲッターというゲームを遊び、束の間の空想旅行に行ってみました。

ジオゲッターとはストリートビュー機能を使って遊ぶゲームで、一言でいうと「場所当てゲーム」です。ゲームを始めると日本のどこかの地点に飛ばされるので、ストリートビューで移動しながら周りの風景を手掛かりに飛ばされた地点を推測して、予想した地点を地図上でチェックする。という至ってシンプルなゲームです。ルールを把握したらいざ空想旅行へ。スタート地点はどこかの森の中。周りを見渡しても、木、林、森、川。完全に遭難スタートです。「あちゃーこれはHARDモードを引いてしまった」と話しながら、とにかく現在の手がかりを集めるため前進します。カチツカチツとクリック音が室内に響き続けて数十分、PCの画面はいまだどこかの森の中から出られず風景も変わった様子がありません。完全に迷子です。

一度スタート地点まで戻り違う道を進むことに、違う道を進んでいるとやっと大きな手掛かりになりそうなものが見つかりました。道路工事をお知らせする看板です。工事の看板には発注先、施工会社、管理会社などの様々なヒントがあり、その看板からここが熊本県だと言う事が分かりました。さらに進むとバス停がありそこから、〇〇村という地名まで判明しました。あとは地図上からスタート地点を見つけ出し、スタート地点だと予想した場所にピンを指して答え合わせです。結果、予想地点とスタート地点とのズレは5.7km。約6キロのズレがありました。地図上では近く見えますが、実際歩くとなると1時間半ほど掛かる計算になりますね。

●やってみて
操作するのが難しかった。色々周って見たけど、どこかわかんなかったです。
いくら進んでも山ばかりでした。想定していたのは町の中でヒントが山盛りみたいな感じなのを想定していました。



カードゲッター

今年の梅雨はアツという間に明けてしまい、体が慣れていないうちに真夏並みの暑さが訪れましたね。わかごぼうに参加している利用者も暑さに適応することが出来ず体調不良になる方が多いです。

この日もメンバーの一人がお休みになったので予定を変更して、親睦を深めるカードゲームを行いました。遊んだのはUNOの兄弟分にあたる「DOS」というゲームです。「UNO」との違いは「DOS」は色と数字が合えば手札を出すことが出来ませんが、「DOS」は場に出ているカードの数字に合わせて手札のカードを計算して出さないといけないので直感的に遊ぶことが出来ないのが大きな違いです。

このゲームの勝利条件は200点を取る事。そのターン自分が勝利したら、他プレイヤーの手札を公開させ、その手札にある数字の合計点が自分のポイントになります。そしてこのゲームを勝つ為の必勝法になるのは《いかに失点をしないか》
この必勝法にいち早く気付いたのは、以前カードゲームが好きと話していた新人君でした。多く失点しないよう気をつけながら、着実に勝ち点を重ねていくその姿はまさにゲーマーでしたね。

わかごぼう



これからの
来月は、脱出ゲーム入門編「室内で遊べる本を使った脱出ゲーム」今だけタイムスリッパ「勾玉&土笛作り」100円で買える自分のお気に入り「ボールペンはこの100均ブランドが一番使いやすいのか？」などを予定しています。もちろん、いつものボランティアやテーマトークもありますよ。みんな似ている。ひとりにはよくない。つなげる力を身に着けよう。八尾市社会的居場所わかごぼう新規参加者募集中です。